

機械器具(21)内臓機能検査用器具

一般医療機器 呼吸センサ 70072000

フローセンサ

再使用禁止

禁忌・禁止

1. 使用方法

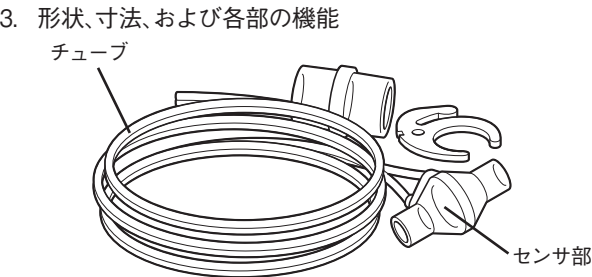
(1) 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 概要
鼻および口のフローや圧力などを検出するために用いるセンサです。

2. 構成

名 称	個 数
(1) フローセンサ TF-300Z	1



4. 原理
患者の気道内圧の流速、換気量および圧力を測定するためのセンサです。フローセンサのハウジング内部には可変式オリフィス構造の薄膜があり、流速に応じてその開口直径が変わり、オリフィスの前後で生じる圧力の降下(差圧)を装置内部の圧力センサで測定し、流速および換気量を算出します。

【使用目的又は効果】

1. 使用目的
鼻および口のフローや圧力などを検出するために用います。

【使用方法等】

1. 使用方法
- (1) 接続方法
- 1) 本品のチューブを人工呼吸器側の接続部に接続します。
- 2) 本品のセンサ部を呼吸回路と患者インタフェースとの間に接続します。
- 3) 患者に接続する前に本品の校正を行います。校正方法については該当する人工呼吸器の取扱説明書を参照してください。
- 本品と組み合わせて使用可能な機器は以下の既承認品があります。

販売名	承認番号	製造販売業者
① NKV-330 人工呼吸器	23000BZX00346000	日本光電工業株式会社

2. 使用方法等に関連する使用上の注意
- (1) 全般的な注意事項
- 1) フローセンサの接続は確実に行ってください。
- ① フローセンサはブルーのチューブが患者側になるように接続してください。
- ② 人工呼吸器本体からのリンスフローにより、フローセンサチューブに水滴は流入しません。ただし、念のため、フローセンサチューブは上向きになるように接続してください。
- ③ フローセンサチューブに水滴が見られた場合には速やかに取り除いてください。水滴でチューブ内が閉塞し、アラームが誤作動したり、患者の適正な換気が行えないことがあります。
- ④ フローセンサチューブは折れ曲がりがないことを確認してください。折れ曲がりなどによりチューブが閉塞した場合、アラームが発生します。この場合、再度、フローセンサの接続を調整してください。アラームが消えない場合は、フローセンサを交換してください。
- 2) 本品を患者に使用する前に必ず校正を行い、本品が正常に動作することを確認してください。校正に失敗した場合は、再度、校正を行ってください。校正に成功しないと、患者の適切な換気が行えないことがあります。

【保守・点検に係る事項】

1. 清掃・滅菌
- 単回使用です。使用済みのセンサは汚染物として取り扱い、廃棄します。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： 日本光電工業株式会社
電話番号： 03-5996-8000(代表)

日本光電

日本光電工業株式会社

東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560

☎03-5996-8000(代表) Fax 03-5996-8091

<https://www.nihonkohden.co.jp/>